

シンデレラのプライミング刺激が 他律・依存的な態度信念に及ぼす効果

麻 生 奈央子
(人間発達科学専攻)

問題と目的

近年、若者の非婚率の上昇が社会問題化している。非婚率上昇の要因の一つとして経済的要因が上げられており、若年層は不安定な雇用と低収入の状況にある。一方で、女性は結婚の条件として収入と雇用の安定を重視し、さらに専業主婦志向回帰という現象が指摘されている（国立社会保障・人口問題研究所、2008）。

女性が達成動機を弱める要因を Rudman & Heppen (2003) は、恋愛観から説明し、女性がファンタジー物語の王子様と恋人を連合させる傾向が高いほど、自分自身の社会的地位を低く見積もり、将来の自分自身の年収額を低く見積もると報告した。Rudman & Heppen (2003) によれば、ファンタジー物語には共通したメッセージがある。「女性は自らの苦境を耐え忍んだ結果、裕福な男性に出会い、庇護される」というもので、「女性は男性に庇護される」という信念や世界観と関連する可能性がある。そして、女性がファンタジー物語に幼い頃から接触することで、「女性は男性に庇護される」という態度・信念を培養し、女性自身の勢力志向を弱める可能性がある」と主張した。

Dowling (1981) は、著書「シンデレラ・コンプレックス」で、女性の社会経済的自立を促す風潮の中で依然として多くの女性が「いつかは王子様と出会って結婚し、幸せになりたい」という願望があることを指摘した。そして、女性が必ずしも自分では意識しない心理的依存状態（落合、1984）を抱えており、そのために真の幸福を得られないと主張した。

また、麻生（2009）は、日本の女子学生を対象に検討したところ、女性が恋人とファンタジー物語の王子様を連合させる傾向は、「女性は男性に庇護される」「結婚して夫に依存する」という他律・依存的な態度信念と有意な関連があった。

本研究では、これまでの先行研究をふまえ、ロマンティック幻想の文脈に沿ったファンタジー物語である「シンデレラ」物語を材料として使用し、シンデレラのプライミング

刺激が参加者の将来の年収額の見込みにネガティブな影響を及ぼす可能性を検討した。また、シンデレラのプライミング刺激が、参加者の他律・依存的な態度・信念に影響を及ぼす可能性を検討するため、プライミング刺激が、将来の結婚相手に求める年収額を高く見積もる効果と、心理的依存状態を高める可能性を検討した。

方法

実験概要

実験デザインは1要因参加者間計画であった。メディアのプライミング刺激を独立変数とし、実験群にはロマンティック幻想の文脈に沿ったファンタジー物語として「シンデレラ」の文章を刺激材料とした。対照群については、シンデレラと対照的に「自立した女性を描いていること」、ファンタジー物語ではなく「実在の人物を描いていること」を条件にして、「ヘレン・ケラー物語」を刺激材料として使用した。その後、結婚時の年収額の予測と心理的依存状態など従属変数を測定した。

参加者

大学生女子57人が参加した。参加した学生のうち、途中で参加をとりやめるなどして実験を最後まで遂行しなかった6人と、実験操作に気づいた5人を分析対象から外したため、分析対象者は46人（平均年齢19.3歳）だった。

材料

プライミング刺激 メディアのプライミング刺激材料として、実験群については「シンデレラ」の物語のうち、シンデレラが王子様と出会って結婚するまでの部分を抜粋した文章（A4版用紙1枚）、対照群については、「ヘレン・ケラー、奇跡の人」を約3分間熟読するよう教示した。時間は参加者が各自で測った。その後、再生課題として、同じ文章のうち一部の単語を白抜きにした文章を呈示し、白抜きの単語部分を再生するよう教示した。再生課題も約3分間で回答するよう求めた（附録）。

将来の年収予測 Rudman & Heppen (2003) は将来に

就きたい職業（医師、弁護士、COE、会計士、教師など）を選択させ、その職業から予測される年収額や最終学歴を産出した。一方、本研究に参加した女子学生は、大半が文系の学生であり、法律や経営学部がない大学の学生であったため、医師、弁護士、会計士などの職業を選択肢とするのは合理的ではなかった。そこで筆者は、参加者に結婚時に自分自身の年収額がどれくらいか予測を尋ねるため「結婚するときに自分の年収はどのくらいだと思いますか？」と回答を求めた。また、結婚相手に求める年収額については「結婚するときに相手の年収はどのくらいであってほしいですか？」と尋ねた。質問に対して5件法で以下の中から選択させた。1) 0～300万円 2) 300～500万円 3) 500～700万円 4) 700～1000万円 5) 1000万円以上。

心理的依存状態 落合（1984）の「シンデレラ・コンプレックス尺度」の中で「心理的依存状態」（落合、1984）の質問項目8項目について7件法で回答を求め、「心理的依存状態」の指標とした（表1）。

手続き

参加者には「記憶再生課題を行う」と教示し、刺激材料文（実験群はシンデレラ物語、対照群はヘレン・ケラー物語）を読ませた。教示では「記憶再生課題は2回ある」と説明した。まず刺激材料の文章を読ませ、その後「1回目の課題」として同じ文章の一部の単語を白抜きにした文章を呈示し、穴埋め問題を行った。

次に、「記憶再生課題の2回目は、記憶の定着を測るため、一定の時間を経過したあとに行う。そのため、その間無関連のアンケート調査に協力して欲しい」と教示し、質問紙に回答を求めた。質問紙では、将来の年収予測や心理的依存状態尺度などの従属変数を質問紙で測定した。全ての従属変数を測定した後、「2回目の記憶再生課題だ」と教示して最初に読んだ物語のタイトルを尋ねた。最後に参加者が実験操作に気づいていたかをチェックするため、「記憶再生課題とアンケート調査が無関連だと信じているか」と尋ね、デブリーフィングを行い、実験を終了した。

結果

尺度構成

心理的依存状態 8項目の得点の平均値 ($m=4.34$, $sd=.87$) を「心理的依存状態」の指標とした。8項目による変数の信頼性係数は $\alpha=.75$ だった（表1）。分析対象者46人のうち、2人が心理的依存状態尺度について欠損値があったため、心理的依存状態の指標については、 $n=44$ だった。

表1 心理的依存状態尺度項目

心理的依存状態尺度 $\alpha=.75$
自分では何もできないと感じる
困難にぶつかると男性の助けを求めたい
寄りかけられる相手が欲しい
他の人から守られている存在でありたい
女性には面倒をみてくれる人が必要
任せてくださいと言い切れない
責任のあることを引き受けるのは苦手
自由でありたいが守られていたい

変数間相関

従属変数である、将来の年収予測と心理的依存状態の変数間の相関分析を行った。その結果、年収予測と心理的依存状態は有意な相関はなかった（表2）。自分の結婚時の年収予測と結婚相手の年収予測が有意な相関だった ($r=.62$, $p<.01$)。

表2 従属変数間 相関分析結果

	結婚相手年収	心理的依存状態
自分の結婚時年収	.62**	-.22
結婚相手の結婚時年収		-.14

** $p<.01$

分散分析

プライミング刺激が将来の年収予測に負の効果を及ぼす可能性を検討するため、結婚時の自分の年収の予想額を従属変数として1要因分散分析を行った。その結果、実験操作は有意な効果はなかった ($F(1, 44) = 1.72$, $n.s.$)。次に、プライミング刺激が結婚相手に求める年収額に及ぼす効果を検討するため、1要因分散分析を行った。その結果、実験群は対照群より結婚相手の年収予測が高く ($m=3.43$)、対照群は実験群より結婚相手の年収予測が低い ($m=2.96$) という結果だった ($F(1, 44) = 4.99$, $p<.05$)。次にプライミング刺激が心理的依存状態を高める効果を検討するため、1要因分散分析を行った。その結果、実験操作は有意な効果はなかった ($F(1, 42) = 0.84$, $n.s.$)。分散分析の結果は表3に示した。

表3 分散分析結果

	シンデレラ		ヘレン・ケラー		F 値
	M	SD	M	SD	
自分結婚時年収	2.52	0.98	2.16	0.90	1.72
相手結婚時年収	3.43	0.68	2.96	0.73	4.99*
心理的依存状態	4.47	0.82	4.23	0.91	0.84

* $p<.05$

考察

分析の結果、「王子様に救われ結婚して幸せになる」というシンデレラ物語のプライミング刺激は、自分自身の年収予測額に有意な効果はなかった。

ただし、結婚相手に求める年収額については有意な効果があり、シンデレラのプライミング刺激を受けた参加者は、対照群の参加者に比べ、有意に結婚相手に高い年収額を見積もった。これにより、シンデレラのプライミング刺激がパートナーに対する期待を高め、結婚相手に経済的地位を依存しようとする他律的な態度が高まる可能性が示唆された。

また、シンデレラのプライミング刺激は心理的依存状態に有意な効果はなかった。これについては、尺度の構成について問題がある可能性があった。心理的依存状態の項目には「自分では何もできないと感じる」や「責任のあることを引き受けるのは苦手」など、参加者自身の不安感やパーソナリティを測定する項目と、「女性には面倒をみてくれる人が必要」など、「女性は男性に庇護されるべき存在」といった世界観を測定する項目が混在していた。そのため、今後は、参加者の世界観や信念を測定できる尺度を作成し、検討する必要がある。

以上の結果から、シンデレラのプライミング刺激は、自分を庇護し、自分の社会経済的地位を高めてくれるパートナーに対する期待を高めるのであり、自分自身の将来の年収予測には直接影響を及ぼすのではない可能性が示唆された。ただ、女性が自立的に人生を切り開くためには、パートナーに高い収入を期待するのではなく、自分自身を高めようとする動機付けが必要である。そのため、シンデレラのプライミング刺激が、女性の他律依存的な態度信念に影響を及ぼす可能性は示唆されたと言える。

本研究の結果はあくまで実験的な知見であり、現実の社会的文脈においてどれだけ一般化される可能性があるかは今後の検討課題である。しかし、メディアの刺激が女性のパートナーに対する期待を高め、パートナーの地位や収入に頼ろうとする他律依存的な態度信念を強める可能性が示唆されたことは意義がある。

シンデレラなどファンタジー物語は、暴力など攻撃行動や反社会的行動のシーンはなく、そのため、多くの母親は幼い子どもに抵抗なく読み聞かせをするだろう。貧しく質素な暮らしをしていた主人公の娘が、王子様との出会いで華やかなお城に導かれ、結婚して幸せになるというファンタジー物語は、幼い子どもだけではなく、成人した女性も時には魅了する。しかし、こうしたファンタジーには、女性が自立的に人生を切り開こうとするときに相反するメッセージがあることも認識する必要があるだろう。

(文献)

- 麻生奈央子 (2009) 潜在・顕在的なロマンティック幻想と達成動機 日本パーソナリティ心理学会第18回大会発表論文集, 164-165.
- Dowling, C. (1981). *The Cinderella complex. Women's hidden fear of independence*. New York: Summit Books. (コレット・ダウリング 柳瀬尚紀 (訳) (1985). 全訳版シンデレラ・コンプレックス 三笠書房)
- 国立社会保障・人口問題研究所 (2008) 家族に関する妻の意識 2008年社会保障・人口問題基本調査「第4回全国家庭動向調査」結果の概要 2011年5月19日
< http://www.ipss.go.jp/ps-katei/j/NSFJ4/NSFJ4_gaiyo.pdf > (2011年5月19日)
- 落合幸子 (1984) 人生の転換期の心理Ⅳ - 女性の中のシンデレラ・コンプレックス - 常葉学園大学研究紀要, 5, 117-125.
- Rudman, L. A., & Heppen, J. B. (2003). Implicit romantic fantasies and women's interest in personal power: A glass slipper effect? *Personality and Social Psychology Bulletin*, 29, 1357-1370.

(附録)

プライミング実験刺激文章

- ①シンデレラ刺激文章
- ②ヘレン・ケラー刺激文章

以下の文章を黙読して下さい。3分間読みましたら裏ページの課題にお答え下さい。

- 1) あるとき、王子様がお城で舞踏会をひらきました。王子様は、勇敢で心の温かい方でしたので、娘たちのあこがれの存在でした。ママ母と姉さんたちは、お城の舞踏会に出かけるときに、ドレスに着替えながら、暖炉の灰の中に豆をザアッとまきました。そして、シンデレラに冷たく言いました。「私たちが帰ってくるまで、暖炉の豆を全部拾いなさい。その豆でスープをつくって、食事の準備をなさい」。
- 2) シンデレラは、暖炉の中で灰だらけになって拾い始めましたが、うまく拾えません。途方にくれたシンデレラは、倒れ込みました。溢れる涙が頬を伝いました。すると、どこからともなく、名付け親のせんによがあらわれました。「涙をおふき。箱をあけて、ドレスに着替えなさい。そして舞踏会に行きなさい」。
- 3) シンデレラが箱をあけると、立派な馬車と、金と銀の糸で織られたドレス、そして輝く透明なガラスの靴があらわれました。シンデレラは、ドレスを着て、お城に向かいました。シンデレラが到着すると、大勢のお客でいっぱいの広間はしんとしずまりました。バイオリンの演奏もびたりとやみました。王子様は、輝くように美しいシンデレラを見ると、一目でシンデレラが好きになりました。シンデレラは楽しい時間を王子様とお城で過ごし、夜中の十二時までに家に戻ると、スープはできあがっていて、家の中はそうじがすっかりすんでいました。
- 4) つぎの日も、シンデレラが涙を流しながら、灰の中で豆を拾っていると、またせんによがあらわれました。シンデレラは、太陽のように輝くドレスを着てお城に行きました。日増しに美しくな

るシンデレラに、大勢のお客はため息をつきました。王子様は、美しいシンデレラにつきっきりでした。シンデレラは王子様と過ごす時があまりの楽しさで、時が経つのも忘れるほどでした。気がつくと、時計の針が十二時をうつ最初の音が聞こえてきました。

5) シンデレラはおどろいて走り出しました。あわてたので、ガラスの靴の片方が抜け落ちてしまいました。王子様は、シンデレラが落とした靴を拾い上げました。透明に輝く美しいガラスの靴でした。王子様は「国じゅうをさがして、あのむすめを探し出せ。小さなガラスの靴にぴったりあう足の女性と結婚する」というおふれを出しました。けらいたちは、むすめが落としたガラスの靴をもって、国じゅうをさがしました。そして、とうとう、シンデレラとママ母たちが住む家にやって来ました。

6) ママ母は、いそいでシンデレラを物置に閉じこめ、意地悪な姉たちにガラスの靴をはかせました。でも、靴が小さすぎて入りません。そのとき、小鳥が物置の前でピーと鳴きました。すると、物置の戸があき、美しいドレスを着て、片足だけガラスの靴をはいたシンデレラがあらわれました。ガラスの靴は、シンデレラの小さな足にぴたりとあいました。

7) あっけにとられるママ母と意地悪な姉をあとに、シンデレラは馬車によって、王子様の待つお城に向かいました。そして、王子様とシンデレラは盛大な結婚式をあげました。その後、シンデレラと王子様の二人は、いつまでも、いつまでも、仲良く、幸せに暮らしました。

読んだ文章を思い出し、できるだけ正確に詳細に、() 内に文章を補足してください。

1) あるとき、王子様がお城で舞踏会をひらきました。王子様は、() でしたので、娘たちのあこがれの存在でした。ママ母と姉さんたちは、お城の舞踏会に出かけるときに、ドレスに着替えながら、暖炉の灰の中に豆をザアッとまきました。そして、シンデレラに冷たく言いました。「私たちが帰ってくるまで、暖炉の豆を全部拾いなさい。その豆でスープをつくって、食事の準備をきなさい」。

2) シンデレラは、暖炉の中で灰だらけになって拾い始めましたが、うまく拾えません。途方にくれたシンデレラは、倒れ込みました。溢れる涙が頬を伝いました。すると、どこからともなく、名付け親のせんによがあらわれました。(「) 』)。

3) シンデレラが箱をあけると、立派な馬車と、金と銀の糸で織られたドレス、そして輝く透明なガラスの靴があらわれました。シンデレラは、ドレスを着て、() に向かいました。シンデレラが到着すると、大勢のお客でいっぱいの広間はしいんとしずまりました。バイオリンの演奏もびたりとやみました。() は、輝くように美しいシンデレラを見ると、一目でシンデレラが好きになりました。シンデレラは楽しい時間を王子様と() で過ごし、夜中の十二時に戻ると、スープはできあがり、家の中のそうじはすっかりすんでいました。

4) つぎの日も、シンデレラが涙を流しながら、灰の中で豆を拾っていると、またせんによがあらわれました。シンデレラは、()

のように輝くドレスを着て() に行きました。日増しに美しくなるシンデレラに、大勢のお客はため息をつきました。() は、美しいシンデレラにつきっきりでした。シンデレラは() と過ごす時があまりの楽しさで、時が経つのも忘れるほどでした。気がつくと、時計の針が十二時をうつ最初の音が聞こえてきました。

5) シンデレラはおどろいて走り出しました。あわてたので、ガラスの靴の片方が抜け落ちてしまいました。王子様は、() 透明に輝く美しいガラスの靴でした。王子様は(「) というおふれを出しました。けらいたちは、むすめが落とした() もって、国じゅうをさがしました。そして、とうとう、シンデレラとママ母たちが住む家にやって来ました。

6) ママ母は、いそいでシンデレラを物置に閉じこめ、意地悪な姉たちにガラスの靴をはかせました。でも、靴が小さすぎて入りません。そのとき、() が物置の前でピーと鳴きました。すると、物置の戸があき、美しいドレスを着て、片足だけガラスの靴をはいたシンデレラがあらわれました。ガラスの靴は、() 。

7) あっけにとられるママ母と意地悪な姉をあとに、シンデレラは() によって、王子様の待つ() に向かいました。そして、王子様とシンデレラは() 。その後、シンデレラと() 。

以下の文章を黙読して下さい。3分間読みましたら裏ページの課題にお答え下さい。

1) ヘレン・ケラーは、1880年アメリカの小さな町で元気に生まれました。ヘレンはだれの目から見ても明るい、愛嬌のある、とても幸せな赤ちゃんでした。しかし、生後1歳半ごろ、突然、原因不明のおそろしい病気におそわれました。

2) ヘレンは生き延びましたが、見ることも聞くこともできなくなってしまいました。その時から、ヘレンは、まったく音のない暗闇の孤独な世界を生きなければならなくなったのです。愛しかった赤ちゃんは、苦しみを背負った孤独な少女に変わってしまいました。

3) ヘレンが7歳になるころ、アン・サリバンが家庭教師としてやってきました。後になって、その日のことをヘレンは「私の魂の誕生日」と記しています。ヘレンはらんぼうで、短気で、わがままでした。けれども厳しいけれど愛情のこもったサリバン先生の指導に、ヘレンは少しずつ変化していきました。

4) サリバン先生は、来る日も来る日も幼いヘレンの手のひらに文字をつづりました。とうとうついに、ヘレンと心を通わせ、語り合うことに成功しました。つめたい水がヘレンの手のひらに流れ出し、もう一方の手のひらに「ウォーター」とサリバン先生がつづりました。そのとき、冷たい水と言葉がみごとに結び付きました。ヘレンはおどろいたようでした。マグカップを地面に落としてその場に立ちすくみました。顔には今まで見たこともない輝きがあふれていました。

5) 「あの生きたひとことが私の魂を目覚めさせ、私に光と希望を与え、自由にしてくれたのです。これからだって厚い壁にぶつかることもあるでしょうが、それだって時間がたてば、きっとのりこえられるでしょう」。この日、ヘレンは生まれて初めて「明日」という日がやってくるのを待ち遠しいと思ったのです。その時から、ヘレンとサリバン先生の二人の心は、深く固く結び付きました。

6) ヘレンは、目がみえない、耳も聞こえない、したがって口もきけないという三つの苦しみから、立ち上がりました。ヘレンの才能は、サリバン先生の全身全霊をかけた教育によって開かれました。そして、サリバン先生の強い意志と愛によって導かれ、ヘレン自身のたゆまぬ努力によって、「奇跡の人」とよばれるようになりました。ヘレンは、大学を卒業した後、世界中で障害者の福祉のために力をつくしました。

7) 「必要なのは、他人に背おわれて生活するのをやめることです。自分の足で立ち、自分の手を使い、自分の能力を用いて、自分で働いて得たお金だけがその人のものなのです」。
ヘレンは、めぐまれない人には、ほどこしではなく、彼らが自分の力で生活するための手助けが必要だと訴えました。

読んだ文章を思い出し、できるだけ正確に詳細に、() 内に文章を補足してください。

1) ヘレン・ケラーは、1880年アメリカの小さな町で元気に生まれました。ヘレンはだれ目から見ても明るい、愛嬌のある、とても幸せな赤ちゃんでした。しかし、生後1歳半ごろ、突然、原因不明のおそろしい病気におそわれました。

2) ヘレンは生き延びましたが、() できなくなってしまいました。その時から、ヘレンは、まったく音のない暗闇の孤独な世界を生きなければならなくなったのです。愛しかった赤ちゃんは、苦しみを背負った孤独な少女に変わってしまいました。

3) ヘレンが7歳になるころ、() が家庭教師としてやってきました。後になって、その日のことを

ヘレンは「私の魂の誕生日」と記しています。ヘレンはらんぼうで、短気で、わがままでした。けれども厳しいけれど愛情のこもったサリバン先生の指導に、ヘレンは少しずつ変化していきました。

4) サリバン先生は、来る日も来る日も幼いヘレンの手のひらに文字をつづりました。とうとうついに、ヘレンと心を通わせ、語り合うことに成功しました。つめたい水がヘレンの手のひらに流れ出し、もう一方の手のひらに() とサリバン先生がつづりました。そのとき、冷たい水と言葉がみごとに結び付きました。ヘレンはおどろいたようでした。マグカップを地面に落としてその場に立ちすくみました。顔には() があふれていました。

5) 「あの生きたひとことが私の魂を目覚めさせ、私に() を与え、自由にしてくれたのです。これからだって厚い壁にぶつかることもあるでしょうが、それだって時間がたてば、きっと() 」。この日、ヘレンは生まれて初めて「明日」という日がやってくるのを待ち遠しいと思ったのです。その時から、ヘレンとサリバン先生の二人の心は、深く固く結び付きました。

6) ヘレンは、() という三つの苦しみから、立ち上がりました。ヘレンの才能は、サリバン先生の全身全霊をかけた() によって開かれました。そして、サリバン先生の強い意志と愛によって導かれ、ヘレン自身のたゆまぬ努力によって、「() 」とよばれるようになりました。ヘレンは、大学を卒業した後、世界中で障害者の福祉のために力をつくしました。

7) 「必要なのは、他人に背おわれて生活するのをやめることです。() で立ち、() を使い、() を用いて、自分で働いて得たお金だけがその人のものなのです」。
ヘレンは、めぐまれない人には、() ではなく、彼らが() で生活するための手助けが必要だと訴えました。

Cinderella Priming Effects on Women's psychological dependency

Naoko ASOH
(Human Developmental Sciences)

The study investigated the priming effects of fantasy story, Cinderella, on women's interests of reaching socio economic personal power. The study also investigated the priming effects of Cinderella, on their psychological dependency. Forty-six female university students were primed with fantasy story, Cinderella, or Helen Keller story (control group). The results showed participants who were primed with Cinderella story substantially increased their estimation of partner's income upon marriage, as predicted. However, a group of participants who were primed with Cinderella story, did not substantially decrease their estimation of their own future income. The findings suggest media priming effects would cause women seek their economic power through their romantic partners indirectly. Yet, the findings did not support the prediction that Cinderella priming effects would cause women enhance their psychological dependency.

Keywords: Cinderella story, priming effects, psychological dependency